

GRAND CYCLE TOKYO 実行委員会（第10回）

日時：令和6年4月26日（金）16時30分から

場所：都庁第一本庁舎18階18A会議室

議事次第

1 開会

2 専門部会長の選任について

3 審議事項

（1）契約案件について

- ・第2回「THE ROAD RACE TOKYO」（仮称）実施計画策定支援及び運営委託

4 報告事項

（1）THE ROAD RACE TOKYO TAMA 2023 実施報告について

（2）レインボーライド・マルチスポーツ受託者の決定について

（3）THE ROAD RACE TOKYO 第2回大会の開催について

（4）プレス発表について

5 その他

6 閉会

GRAND CYCLE TOKYO 実行委員会 構成

〈委員長〉

所 属	氏 名
東京都副知事	潮 田 勉

〈委員〉

所 属	氏 名
公益財団法人 東京都スポーツ協会 理事長	塩 見 清 仁
公益社団法人 東京都障害者スポーツ協会 会長	延 與 桂
一般財団法人 東京マラソン財団 理事長	早 野 忠 昭
臨海専門部会 部会長／日本自転車普及協会 理事	栗 村 修
多摩専門部会 部会長／東京都自転車競技連盟会長	中 村 賢 二

〈監事〉

所 属	氏 名
東京都生活文化スポーツ局総務部 企画計理課長	瀬 戸 裕 一 郎

〈事務局〉

所 属	氏 名
東京都生活文化スポーツ局大会推進担当部長 (事務局長)	原 陽 一 郎
東京都生活文化スポーツ局国際スポーツ事業部自転車活用 推進担当課長 (事務局次長)	前 原 淳
東京都生活文化スポーツ局国際スポーツ事業部自転車活用 推進担当課長 (事務局次長)	小 野 塚 直 哉
東京都生活文化スポーツ局国際スポーツ事業部自転車活用 推進担当課長 (事務局次長)	松 坂 智 仁

● GRAND CYCLE TOKYO 実行委員会 専門部会 設置要綱

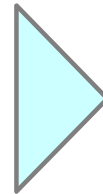
第2条第4項 専門部会に部会長を置き、部会長は委員の中から互選により決定する。

第6項 部会長の任期は、実行委員会の会計年度末までとする。ただし、再任されることを妨げない。

臨海部会

令和5年度

中村 賢二



令和6年度

栗村 修

多摩部会

令和5年度

渡邊 知秀



令和6年度

中村 賢二

※敬称略

臨海専門部会

【部会長】 日本自転車普及協会 理事	栗村 修
ジャパンサイクルリーグ チェアマン	片山 右京
東京都自転車競技連盟 会長	中村 賢二
港区 スポーツ振興課長	中林 淳一
江東区 スポーツ振興課長	山口 遥
東京都障害者スポーツ協会 スポーツ振興部長	藤田 勝敏
東京商工会議所 副部長	大山 智章
東京臨海ホールディングス 事業調整担当課長	眞家 文夫
東京臨海高速鉄道 営業課長	出口 龍二

多摩専門部会

【部会長】 東京都自転車競技連盟 会長	中村 賢二
日本自転車競技連盟事務局 次長	齋藤 晃一郎
日本パラサイクリング連盟専務 理事	権丈 泰巳
日本自転車普及協会 理事	栗村 修
日本学生自転車競技連盟 副会長	松倉 信裕
大阪体育大学 学長	原田 宗彦
サイクルライフナビゲーター	絹代
プロサイクリスト	別府 史之
生活文化スポーツ局 次長	渡邊 知秀

1 大会概要

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会で自転車ロードレースの舞台となった多摩地域において、レガシーコースを活用したロードレースや一般参加レースを開催し、スポーツサイクル等自転車の活用推進や地域の魅力発信を図り、大会のレガシーとして未来に繋いでいく。

2 事業内容

■開催日

令和7年7月13日(日)

■会場(案)

スタート会場 : 都立武蔵野の森公園

フィニッシュ会場 : 青梅市内

■自転車ロードレース

・男女ロードレース、男女パラサイクリング、一般参加レース

■大会前日/当日イベント

・ステージコンテンツや自転車体験イベント等で構成された企画

・レース映像等のリアルタイム発信、多摩地域やパラサイクリングの魅力発信

■気運醸成イベント

・東京2020レガシーサイクリング、ヒルクライム、クリテリウム、パラサイクリング、VRサイクリングを含むイベントの実施

1 契約概要

【件名】 第2回「THE ROAD RACE TOKYO」(仮称) 実施計画策定支援及び運営委託

【契約方式】 企画提案方式
最も優れた提案をした事業者を採用候補者とし、その後見積合わせを行い、採用者とする。

2 契約スケジュール

	4月			5月				6月	
	15	22	29	6	13	20	27	3	10
内容	●4/19 多摩専門部会								
	●4/26 GCT実行委員会								
	●4/26 発注前審査委員会								
	●5/1 プレス発表、公募開始								
				●5/8 応募届					
				●5/9 業者等選定委員会					
								●5/30 提案書	
								●6月上旬 委託先選定委員会	
								●6月上旬 契約締結	

【仕様書の構成】

- 仕様書…委託内容の大枠を記載
- 別紙…仕様の中で受注者から提案してもらう事項を記載
(※提案書作成に当たっては、「大会基本計画」を提供)

【仕様書本編】

仕様書	主な項目
1 開催概要	<ul style="list-style-type: none"> ・男女ロードレース ・男女パラサイクリング ・一般参加レース ・大会前日イベント ・開催気運醸成イベント
2 実施計画の作成	<ul style="list-style-type: none"> ・実施計画骨子の提案（別紙）及び実施計画の作成
3 大会の準備・運営	<ul style="list-style-type: none"> ・競技運営 ・スタートセレモニー/表彰式 ・ロードレースコース運営、 ・一般参加レース運営 ・大会前日/気運醸成イベント運営 等
4 広報（交通規制）	<ul style="list-style-type: none"> ・交通規制の告知 ・大会開催広報 ・ウェブページ運用 等

【仕様書別紙】

別紙	主な提案項目
1 ロードレース競技運営	<ul style="list-style-type: none"> ・国内競技団体等との連携・調整、競技審判等の運営スタッフ等の人員体制の構築、競技備品・車両等の手配など具体的な運営 ・多くの観戦者が見込める競技性の高いレースに向けたプロ等のトップアスリートの参加 ・多摩地域の魅力発信を含む効果的なレース映像の制作・配信
2 交通規制・安全対策	<ul style="list-style-type: none"> ・地域への影響を考慮した規制区域の設定や規制時間の最小化など具体的な規制手法 ・安全対策用資機材やスタッフ・警備員等の適切な配置
3 一般参加レース	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者にとって魅力的かつ安全なコースの設定 ・レース経験の有無や年齢、性別に関わらず、幅広い方が参加でき楽しめるプログラム
4 大会当日イベント	<ul style="list-style-type: none"> ・誰もがロードレースの魅力を感じ、自転車に親しみがもてるような企画
5 大会前日イベント	<ul style="list-style-type: none"> ・レースの観戦促進や気運醸成を踏まえた、話題性・集客力の高いプログラム
6 気運醸成イベント	<ul style="list-style-type: none"> ・話題性・集客力の面で効果の高いプログラムや開催スケジュール ・自転車愛好家のほか、不特定多数の一般来場者が見込めるプログラム
7 広報	<ul style="list-style-type: none"> ・地元関係者等からの理解や協力を最大限得るための交通規制広報戦略 ・大会開催気運が高まるような戦略的広報計画 ・ブランディング・協賛獲得計画

採点項目	視点	配点
1 業務実施体制等	<ul style="list-style-type: none"> ・業務体制・人員体制の確保 ・適切かつ具体的なスケジュール ・イベント開催・交通規制等実施実績 ・履行の確実性、費用対効果 	40点
2 企画内容		260点
(1)自転車ロードレース実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・競技運営計画、参加選手確保 ・セレモニー・表彰式計画、レース映像配信 ・コース管理・運営（交通規制、安全対策） 	110点
(2)一般参加レース実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・コース、クラス、参加人数、開催スケジュール 	20点
(3)大会当日イベント運営計画	<ul style="list-style-type: none"> ・プログラム、スケジュール、集客力 	20点
(4)大会前日イベント	<ul style="list-style-type: none"> ・交通規制広報、エントリー 	20点
(5)気運醸成イベント実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・プログラム、開催スケジュール 	30点
(6)広報計画	<ul style="list-style-type: none"> ・交通規制広報、大会開催広報 	60点
合計		300点

第2回「THE ROAD RACE TOKYO」(仮称) 実施計画策定支援及び運営委託 委託先選定委員会

組織・肩書等	氏名	備考
生活文化スポーツ局スポーツ施設部長	澤崎 道男	行政 (スポーツ)
東京都建設局道路管理部長	上田 貴之	行政 (道路管理)
東京都立大学都市環境学部観光科学科教授	日原 勝也	学識 (大学関係)
NPO 法人ジャパンカップサイクルロードレース協会 副理事長	杉山 敬宏	学識 (自転車関係)
東京都スポーツ文化事業団スポーツ事業担当部長	引場 信治	スポーツ競技運営
株式会社スポカチ代表取締役	奥村 武博	公認会計士

※ 審査に伴い、「第2回「THE ROAD RACE TOKYO」(仮称) 実施計画策定支援及び運営委託 委託先選定委員会設置要綱」も制定

THE ROAD RACE TOKYO TAMA2023

【開催概要】

■ 日時

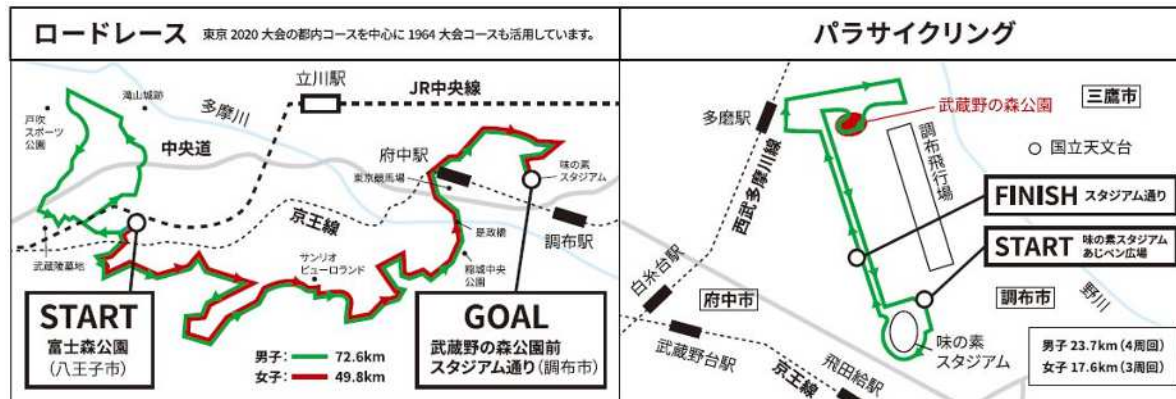
2023年12月3日(日)

■ 競技種目

- ◎ ロードレース(エリート男子 72.6km/女子 49.8km)
- ◎ パラサイクリング・タンデムトライアル(男子 23.7km/女子 17.6km)

■ 内容

東京2020大会の都内コースを中心に1964大会コースも活用したアスリートによる本格的な自転車ロードレース。



■ 参加選手数

- ◎ ロードレース(エリート男子 26チーム 113人/女子 23人)
- ◎ パラサイクリング・タンデムトライアル(男子 5か国 6組/女子 3か国 3組)

■ 公式ホームページ

<https://www.the-roadrace-tokyo.jp/>

エリート男子



スタートエリア



走行の様子



沿道の観客



走行の様子

エリート男子



走行の様子



フィニッシュエリア



フィニッシュエリア



表彰式

エリート女子



スタートエリア



フィニッシュエリア



沿道 (大國魂神社)



表彰式

パラサイクリング



スタートエリア



走行の様子



走行の陽宇



表彰式 (女子)

チャレンジレース in 味スタ

【開催概要】

■ 日時

2023年12月2日(土)

■ 実施内容

◎ サイクルスクール

スポーツバイクの正しい乗り方、走行テクニックなどのテーマをクラスに応じて設定し、プロ選手や指導員がレクチャー

◎ ガイド付きショートレース

サポートライダーが最終周回まで牽引し、安全性を確保。最終周回のみ競い合う少人数型レース

◎ 80分サイクルマラソン

80分間の周回数を競う耐久レース。ゴールスプリントは禁止のため、多くのチームに入賞チャンスがあり

※ 1周：約1.15km(右マップ内赤線)

■ 公式ホームページ

<https://www.the-roadrace-tokyo.jp/>



サイクルスクール

80分サイクルマラソン



サイクルスクール



サイクルスクール（開会式）



サイクルスクール（レース経験者）

ガイド付きショートレース



ガイド付きショートレース走行



サポートライダー

80分サイクルマラソン



80分サイクルマラソン走行



80分サイクルマラソン走行

エキシビジョンレース



エキシビジョンレース (スタート前)



エキシビジョンレース走行

チームプレゼンテーション



男子ロードレース



女子ロードレース



男子パラサイクリング

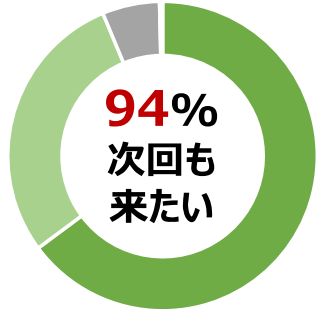


女子パラサイクリング

< アンケート調査 >

【 THE ROAD RACE TOKYO 2023 】

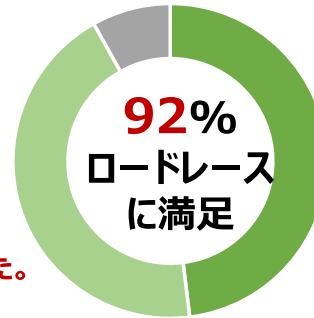
Q 『THE ROAD RACE TOKYO TAMA 2023』と同様のレースがあった場合の観戦意向をお知らせください。(n=333)



ぜひ次回また来たい	216	65%
また次回来たい	96	29%
どちらとも言えない	20	6%
次回は来たくない	1	0%

ほとんどの方が次回も来たいと回答、ロードレースの観戦意欲の向上に繋がった。

Q 『THE ROAD RACE TOKYO TAMA 2023』への満足度をお知らせください。(n=333)

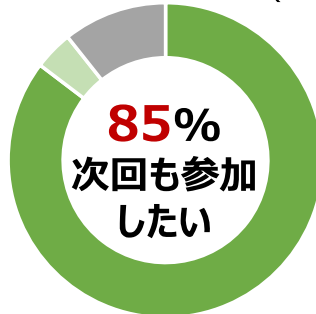


とても満足した	160	48%
満足した	146	44%
どちらとも言えない	27	8%

9割以上がロードレースに満足と回答。ロードレースの魅力発信に貢献した。

【 チャレンジレースin味スタ 】

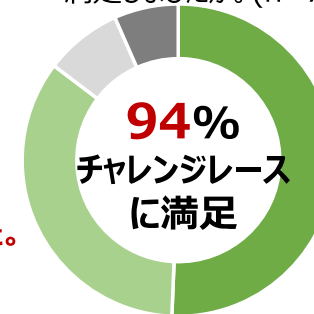
Q 次回も『チャレンジレース in 味スタ』に参加したいですか。(n=75)



参加したい	64	85%
参加しない	3	4%
わからない	8	10%

過半数以上が次回も参加したいと回答、自転車への関心を持つきっかけに繋がった。

Q 『チャレンジレース in 味スタ』には満足しましたか。(n=75)



満足した	38	51%
まあまあ満足した	26	35%
どちらかという満足	6	8%
不満足	5	6%

9割以上がチャレンジレースに満足と回答。自転車の魅力発信に貢献した。



来場者からの感想 (一部抜粋)

- ・ レース開催や交通規制など、もう少し広報に力を入れてほしい。
- ・ 観戦するに当たって、コースや観戦ポイント、予想到着時刻等の情報をもっと欲しかった。
- ・ 歩行者の横断ポイントが分かりづらかった。 など

令和6年3月28日
GRAND CYCLE TOKYO 実行委員会

令和6年度 GRAND CYCLE TOKYO レインボーライド・マルチスポーツイベント
実施計画策定支援及び運営委託 入札結果報告書

- 1 契約件名 令和6年度 GRAND CYCLE TOKYO レインボーライド・マルチ
スポーツイベント実施計画策定支援及び運営委託
- 2 契約手法 総合評価方式
- 3 技術審査委員会開催日 令和6年3月22日
開札日 令和6年3月25日
- 4 技術点について

(1) 技術審査委員会における審査結果

	株式会社 SPORTS Edge	株式会社 フジテレビジョン、 A L S O K 常駐警備 株式会社 共同事業体	株式会社 日テレ アックスオン、 株式会社 ムラヤマ、 テイシン警備 株式会 社 共同事業体
技術点 (平均点)	357.7 点	337.0 点	429.0 点

(2) 出席者

	氏名	所属	備考
1	藤田 勝敏	公益社団法人東京都障害者スポーツ協会スポーツ振興部長	委員長
2	馬神 祥子	東京都生活文化スポーツ局都民安全推進部長	委員
3	齊藤 陽睦	東京都生活文化スポーツ局スポーツ担当部長	
4	國吉 富美子	公益財団法人東京都体育協会事務局次長	
5	藤野 智一	元自転車競技選手	特別委員
6	片上 千恵	帝京大学経済学部経営学科スポーツ経営コース准教授	

5 価格点について

	株式会社 SPORTS Edge	株式会社 フジテレビジョン、 ALSOK常駐警備 株式会社 共同事業体	株式会社 日テレ アックスオン、 株式会社 ムラヤマ、 テイシン警備 株式会社 共同事業体
入札金額 (税抜)	760,000,000 円	498,000,000 円	755,962,465 円
価格点	超過	21.3 点	超過

※第1回目の入札では全社予定価格を超過したため再入札を実施

6 採用者（落札者）について

	株式会社 SPORTS Edge	株式会社 フジテレビジョン、 ALSOK常駐警備 株式会社 共同事業体	株式会社 日テレ アックスオン、 株式会社 ムラヤマ テイシン警備 株式会社 共同事業体
技術点 (平均点)	357.7 点	337.0 点	429.0 点
価格点	超過	21.3 点	超過
合計点	算出不可	358.3 点	算出不可

<選定理由>

技術審査会で以下の評価項目において、特に優れていると評価された株式会社 フジテレビジョン、ALSOK常駐警備 株式会社 共同事業体が、価格点も加味した合計点で最も高い点数を得て、本件の落札者となった。

- ・レインボーライドではレンタサイクルの調達計画など各計画が具体的かつ実現可能性が高く、適切な進行管理が期待される。
- ・マルチスポーツではブレイキンなど新しいスポーツコンテンツを取り入れ、デモンストレーションなど魅力あるコンテンツが提案されていた。
- ・テレビの帯番組等を活用した広報計画により、幅広い層への訴求効果につながると思われる。

取扱嚴重注意



自転車ロードレース「THE ROAD RACE TOKYO」
第2回大会の開催について

2024年4月
東京都

目次

1. 第2回大会の開催に向けた検討について

- (1) 開催実績を踏まえた主な課題等について
- (2) 主な課題に対する方向性について
- (3) 第2回大会計画案の概要について

2. 今後の主なスケジュール

1. 第2回大会の開催に向けた検討について

(1) 開催実績を踏まえた主な課題等について

①競技性の向上

- 今後、レースの価値を高め、国内外への発信力等を高めていくためには、国際自転車競技連合 (UCI) の公認を獲得し、よりレベルの高い選手が出場するレースに発展させていくことが必要
- そのためには、レースの競技性の向上や難易度 (実力差が出やすいコース設定) に向け、距離延長 (100km超)、起伏のある山間部 (獲得標高) を取り入れたコースへの見直しが必要
- 距離延長、複数回沿道観戦できる機会創出にあわせて運営経費等の効率・軽減化を図るため、レース終盤エリアにおける周回コースの設定が必要

②交通規制に伴う地域生活・商業活動等への影響緩和

- 八王子市域における主要幹線道路 (国道・バイパスなど) や交通量の多い道路、う回困難な道などを回避
- 公共交通機関 (路線バス等) の運行等への影響に考慮し、運行の起点となる駅、車庫、営業所等を回避
- 大会にて実施する競技プログラム (種目、時間など) については、大会趣旨も踏まえつつ、規制に伴う交通及び地域生活等への影響等に十分考慮

③開催日程の再検討

- 第1回大会は、国内他ロードレース等の影響を考慮し、シーズンオフに入った12月初旬に開催。
第2回に向け、国内外の強豪選手等が参加しやすい開催日程に見直しが必要

4. 第2回大会の開催に向けた検討について

(2) 主な課題に対する方向性について

①コース及びスタート・フィニッシュ会場

- 東京2020大会レガシーコースを活かしつつ、距離延長を図るため、フィニッシュ地点近隣での周回コースを設定するにあたり、市民生活等への影響や競技性を高めるため、高低差のある山間部エリアを中心とする。
- レース終盤での山間部エリアを組み入れるため、多摩東部から西部へ向かうコースを設定
- コースの設定にあたり、沿道地域の環境等を踏まえたうえで、競技の安全性、交通環境や公共交通機関等への影響を考慮したルートを設定
- スタートエリアについては、交通規制に伴う周辺住民や沿道施設、交通等への影響等を踏まえ、東京2020大会と同様、**都立武蔵野の森公園を想定**
- フィニッシュエリアについては、ロードレース競技に必要な下記要件を満たし、大規模路上競技の開催実績のある**青梅市内を想定**

【自転車ロードレースフィニッシュ会場運営上の要件等】

- 選手、大会関係者、参加者、選手輸送・器材搬送用の**自動車・バイク並びに自転車等の駐車・駐輪スペース**
- フィニッシュラインの**前後数百mの平坦なストレートコース**の設定
- 沿道観戦者等の**滞留場所（歩道・広場など）**の確保
- 周辺交通等への負荷軽減のため、**公共交通機関等による会場アクセスの利便性**
- 会場周辺に大会運営用の施設・スペース等を確保**
- 周辺施設の活用も含め、レース以外のプログラム（一般参加者レース等）を実施できる環境

4. 第2回大会の開催に向けた検討について

②競技実施種目等について

- 実施種目については、男女ロードレース、男女パラサイクリング、一般参加プログラムなど、交通規制に伴う地域影響や実施タイムスケジュールの物理的要件等を踏まえて検討
- スタート時間については、休日における市民生活等の行動開始時間帯を避け、開催時期変更に伴う暑さも考慮し、ロードレースのスタート時間の前倒しを検討

③開催日程について

以下の要因等を除外し日程を検討

- ロードレースのオフシーズン
- 大型連休、東京競馬開催日（競馬場近隣通過のため）
- 都内大規模マラソン、春の交通安全週間
- 国内外の他自転車ロードレース開催日
- 世界陸上開催（9/13～21）、デフリンピック（11/15～26）
- その他地方選挙（都議会議員選）、国政選挙（参議院議員選）

⇒2025年7月13日（日）で検討中

4. 第2回大会の開催に向けた検討について

(3) 第2回大会計画案の概要について

項目	実施概要
大会名称	第2回「THE ROAD RACE TOKYO」(仮称)
日程(未定)	2025年7月13日(日)
会場(案)	●スタート会場 : 都立武蔵野の森公園 ●フィニッシュ会場 : 青梅市内
競技種目(未定)	男女ロードレース・男女パラサイクリング・一般参加プログラム ※男子ロードレースはUCI公認レース申請予定
競技コース(未定)	・第一回大会とは逆に東京2020大会と同様に調布から青梅方面に走行 ・男子ロードレースは東京2020コースを活用したフィニッシュエリアの周回コースを含めた100～150km程度のコース ・女子ロードレース、男女パラサイクリング・一般参加プログラムのコースは、男子ロードレースコースの一部を活用して検討
その他	・フィニッシュ隣接会場内にて、パラ競技の普及啓発、観客向け飲食、ライブサイト、体験コーナーなどの実施検討

2. 今後の主なスケジュール

○2024年4月下旬～5月頃

- ・大会概要の公表（プレス発表）

スタート及びフィニッシュ会場・競技実施種目・開催日程 等

○2024年6月頃

- ・大会運営委託事業者決定

○2024年夏頃

- ・コースの公表



第2回『THE ROAD RACE TOKYO』開催決定！

「レインボーライド」の開催概要発表

1 第2回『THE ROAD RACE TOKYO』開催のお知らせ

東京2020大会の自転車ロードレースが多摩地域において開催されたことから、そのレガシーを未来に繋ぐため、自転車ロードレース「THE ROAD RACE TOKYO」を開催しています。この度、第2回大会について、日程とスタート・フィニッシュ会場が決まりましたので、お知らせいたします。

【第2回「THE ROAD RACE TOKYO」開催概要】

(1) 日程

令和7年(2025年)7月13日(日)

(2) スタート・フィニッシュ会場

スタート会場 武蔵野の森公園

フィニッシュ会場 青梅市内を予定

※コース及びプログラム(自転車ロードレースエリート男女、一般参加レース、パラサイクリング、フィニッシュ会場を中心としたイベントなど)は決定次第、別途お知らせいたします。

(3) 前回の THE ROAD RACE TOKYO 2023 の様子



2 臨海部レインボーライド概要

(1) 日程

令和6年(2024年)12月1日(日)

(2) コース等

東京のランドマークであるレインボーブリッジ・東京ゲートブリッジを走行する特別感を味わえるコースです。ロングコースは昨年より約3km延長し、約35kmに。ファミリーでも楽しめるよう、ミドル(約19km)、ショート(約8km)もあります(※ゲートブリッジを走行できるのはロングのみです)。

参加定員も約1,000人増やし、計約6,000人とし、7月頃に募集を開始予定です。



※レインボーライド・マルチスポーツは、首都高速道路株式会社、自転車活用推進本部、地元自治体、関係団体等をはじめとした皆様のご協力の下、開催する予定です。

※「GRAND CYCLE TOKYO」公式ホームページ(外部サイトリンク)

<https://grand-cycle-tokyo.jp/>



本件は、「『未来の東京』戦略」を推進する事業です。

戦略16 スポーツフィールド東京戦略「スポーツフィールド・TOKYO」プロジェクト

〈問合せ先〉

生活文化スポーツ局国際スポーツ事業部国際大会課自転車活用推進担当 前原、小野塚
電話：03-5320-7718(都庁内線：38-440、38-240)